

## 農業生物資源研究所 現地調査結果概要について

平成23年4月20日

生命倫理・安全対策室

1. 調査日 平成23年4月4日

2. 場所 農業生物資源研究所 隔離圃場

### 3. 調査の概要

- 農業生物資源研究所より提出された、第一種使用規程承認申請書に記載ある隔離圃場（以下、「ほ場」とする。）については、以前に、同研究所が他の遺伝子組換えイネについて第一種使用等をしていた施設である。

当該ほ場の設備について破損等がないことを確認した。また、設備等について、以下の通り確認した。

- ・ ほ場について、コンクリート基部、メッシュフェンスにて構成されたフェンスにより取り囲まれていることを確認した（写真1）。
- ・ 入口に隔離圃場であること、部外者は立入禁止であること等を示す標識が設置できる状況であることを確認した。また、設置予定である旨を聞き取りした。
- ・ 土や残渣が付着した機械や靴等を洗浄するための洗い場が設置されていること、ほ場内に排水系統が整備され、沈殿槽が設置されていることを確認した（写真2、3、4）。
- ・ 出穂期までに設置予定の防鳥網を支持する、ポールとワイヤーを確認した（写真5）。
- ・ ほ場内で植物を不活化するための焼却炉が設置されていることを確認した（写真6）。
- ・ ほ場作業に必要な器具等が、ほ場内の物置小屋において管理されていることを確認した（写真7、8）。



写真1 ほ場外周のフェンス



写真2 ほ場内の洗い場



写真3 ほ場内排水系



写真4 沈殿槽



写真5 防鳥ネットの支持柱



写真6 焼却炉



写真7 ほ場内の物置小屋



写真8 ほ場内の作業機